

たかといちどいだよ



令和7年10月 第120号
たかといちどい保育園



令和7年 中秋の名月

宮田 孝一

園の掲示板に、丸い月とうさぎが飾られています。お月見の季節です。「はて？今年、何月何日が中秋？」そんな疑問が湧いてきたので調べてみました。国立天文台によると、10月6日が中秋だそうです。お月見と言えば、何となく9月の中頃というイメージがあったので、不思議に思いました。

旧暦(太陰太陽暦)では7月～9月が秋で、8月15日を「中秋(秋の真ん中)」としていました。ここから話は少しややこしくなりますが、その旧暦8月15日を今の太陽暦に当てはめると、秋分が含まれる陰暦月の15日なので、秋分の日(9月22日～24日)が陰暦8月の何日にあたるかによって、9月7日～10月8日のいずれかの日が中秋(陰暦8月15日)になるということらしいです。その周期はおおむね19年で、前回中秋が10月6日になった年は、2006年でした。中秋の名月は、9月だと思っていたのは、9月が中秋になる年の方が多いから、というのが答えのようです。

では、中秋の日が必ず満月(十五夜)かということ、そうではないようです。月が新月から満月になるまでにかかる日数は、13.9日～15.6日と幅があり、その平均が15.25日です。10月の満月は7日の昼12:48なので、6日の夜の月は十四夜となります。「じゅうよんや」の月の別名は、満月の一日前なので「小望月(こもちづき)」、明日の満月を心待ちにする夜なので「待宵の月(まちよいのつき)」と言います。また、月は楕円の軌道上を動いているので、地球からの距離が約40,000～36,000kmと変化します。2023～25年は最接近の年なので、大きな名月を観ることができるそうです。

月見は、平安時代に中国から伝わり、貴族が宴を催したことが起源です。江戸時代には庶民にも広がり、収穫を祝う行事の色合いが強くなりました。子どもと一緒に月を愛でて、お団子ならぬ秋の味覚に舌鼓を打ってみてはいかがでしょうか。

神戸の10月6日の月の出は17:00ちょうどです。南中が23:16となっていますので、夕食時には東の空に大きな小望月が見えることでしょうか。天気予報は、くもりです。



10月の予定



誕生会	1日(水)	救急訓練	1日(水)
親子ふれあいデー(2～5歳児)	10日(金)		
発育測定	15日(水)～17日(金)		
いもほり遠足(4.5歳児)	16日(木)・予備日21日(火)		
避難訓練	17日(金)	5歳児園外保育	23日(木)
5歳児交流会	29日(水)	5歳児園外保育(音楽会)	31日(金)
体育あそび	9日(木)・14日(火)		





あわわわ



入園して半年が経ち、保育園の生活にも慣れ、一人ひとりのリズムが少しずつできてきました。日中たっぷり遊んだ後、長くぐっすり眠る子もいれば、一時間ほど目を覚ます子どももいます。抱っこで入眠していた子も、今ではコットに寝転び、保育士がトントンと優しく体に触れることで安心して眠るようになってきました。一人ひとり心地良く休めるように、これからもゆったりとした雰囲気を作り、安全面にも十分配慮していきたいと思ます。

今月は散歩や屋上園庭にも行き、歩いたり体を動かしたりしながら元気いっぱい遊べるようにしたいと思います。また、ボールやフラフープなどを使いながら、体を動かす楽しさが味わえるようにしていきます。



うたうた



先月は様々な楽器に触れたり、体操や表現遊びをしたりと音楽に触れてたくさん遊びました。楽器遊びでは、綺麗な音を保育士が鳴らすと、「なんのおと?」「ならしてみたい〜」と興味津々で聞き、鈴やトライアングル、木琴などの楽器に触れることを楽しんでいました。表現遊びでは、「ぞうさんパオ〜だよ」「かめさんしたい」などやりたいものを伝え、音に合わせて、身体を使ってのびのびと表現する姿が見られました。これからも音楽に合わせて体を動かしたり歌ったりする機会を作り、様々な音に触れ表現する楽しさが感じられるようにしていきます。

少しずつ手を洗う習慣が付き、自分で手洗い場へ向かい洗おうとしています。傍で洗い方を伝えたり、一緒に洗ったりすることで丁寧に組み立てるようにしていきます。



きれいなおとがするね



かめさんだよ



じゅじゅ



最近、給食中にスプーンやフォークを下手持ちで持ち、「こう?」とみんなで持ち方が合っているか確認し合う姿が見られます。そこでイラストを使い、実際にスプーンを使って下手持ちや3点持ちを試したり、椅子の正しい座り方を見たりしました。給食中は、持ち方や姿勢を意識しながら食事をする様子が多く見られるようになってきました。今後も意識できるよう声を掛けながら、それぞれの様子に合わせて徐々に箸も取り入れていきます。

今月は、椅子取りゲームやオセロゲーム、コーン倒し、しっぽ取りなど、簡単なルールのある遊びをたくさん取り入れていきます。一緒に遊ぶ中で、ルールを守って遊ぶ楽しさが感じられるよう関わっていきます。



こうやって
もって
たべるよ





きりんグループ



先月も暑い日が続き、衣服を着替える機会が多かったのですが、裏返しに脱いだまま、畳まずに片付けている子どもがたくさんいました。表に返すことや、畳む際には先に衣服をきれいに広げてから畳むことなど、その都度声を掛け伝えることで、ゆめ組そら組の子どもたちはスピードアップし、ほし組の子どもたちも「じぶんでする」と頑張り、丁寧に片付けるようになってきました。これからも丁寧に畳んだり片付けたりできるように、声を掛け見守っていきます。

今月のはのびのびと体を動かしていこうと思います。今、子どもたちは鉄棒、縄跳びをできるようにになりたいと頑張っています。目標を達成できるように一人ひとりに合わせてコツを伝えたり、手を添えたりして一緒に遊んでいこうと思います。

カバンに
いれて



うらがえて…



うさぎグループ



身の回りのものを丁寧に片付けられるように、子どもたちと確認をしました。絵本はどうやって片付けたら次の人が見やすいかを考えると、「こうやってかたづける！」と、絵本の表紙が見えるようにきれいに並べていました。使ったものをそのままポンっと置きがちなロッカーも、きれいに使えるようにどこに直すのか再度確認をしました。丁寧に片付けを行う習慣を身に付けられるよう、今後も声を掛けたり、一緒に考えたりして関わっていきます。

夏の暑さも少しずつ落ち着いてきました。暑くてなかなか戸外に出られませんでした。たくさん体を動かしたり、秋の自然物を探したりする楽しさが味わえるよう、鬼ごっこをしたり、散歩に出かけたりしたいと思います。

きれいにかたづけたよ



ぞうグループ



先月は、子どもたちと一緒に遊びを考え、一人ひとりのアイデアを取り入れながら体を動かすことを楽しみました。大きな円になってみんなで話し合う中で、「フープをつかってあそびたい」「さかなつりもしてみたい」と自分の思いを言葉で伝える姿がありました。一人ひとりの気持ちを受け止め、みんなが納得する形で遊びを進められるように保育士が仲立ちすることで、フープで列車になったり、魚つりで遊んだりして楽しんでいました。今後も、子どもたちが中心となって遊びを進められるよう仲立ちし、みんなで話し合う機会も増やしていこうと思います。

最近、磨き残しがある子どもが多いので、今月は歯磨きの仕方について話をする機会を設け、丁寧な磨き方が身に付くように援助していきます。



いくそー!



しゅっぱ〜つ



うさぎグループ



《サンドイッチ作り楽しいね》



「サンドイッチサンドイッチ」という絵本が好きな子どもたち。サンドイッチの具材を用意すると、お店屋さんごっこが始まりました。遊んでいるうちに、「お金がいるね」「マヨネーズがないよ」など、色々なアイデアが出てきました。お金やメニュー表、看板はゆめぐみ为中心となり、みんなで作りました。

サンドイッチ作りはまず、お客さんに具材を決めてもらいます。その次に、バターをたっぷり塗って、具材をはさんで、最後はマヨネーズを塗って完成！お店屋さん役と、お客さん役を交代しながら何度も楽しんでいました。また、他のクラスのお友だちにも来てもらい、「いらっしやいませ〜」「なににしますか？」と、はりきっていた子どもたちです。遊びの中で自然と会話も増え、やりとりを楽しんでいました。今後も子どもたちの意見を取り入れながら、遊びをどんどん広げて楽しめるようにしていきます。



サンドイッチ
どうぞ〜



いらっしやいませ〜



《結婚休暇の過ごし方》



今年の2月に入籍し、9月に5日間結婚休暇をいただきました。どのように過ごしたか少しだけ紹介したいと思います。

1. 城崎温泉に行く

新婚旅行として城崎温泉に行ってきました。城崎温泉は外湯が有名で、7つの内5つ入りました。中でも「鴻の湯」は夫婦円満・不老長寿、幸せを招く湯で、新婚の私たちにはぴったりでした。露天風呂もあって良かったです♪宿は落ち着いた雰囲気、食事がとても美味しかったです。次の日には食べ歩きも楽しみました！



2. 美味しいものを食べつくす

普段はそれほど外食しないのですが、お気に入りのお店へ出掛けてハンバーグやチキンカツ、焼き肉などをたらふく食べました。食べ過ぎたので体重計に乗るのがとても怖かったです（笑）

他にもゲームセンターで遊んだり、ボーリングをしたり、お家でドラマを一気見したりして充実したお休みでした。しっかりとリフレッシュできたので、これからまた仕事も家庭のことも頑張りたいと思います！

工藤 七重